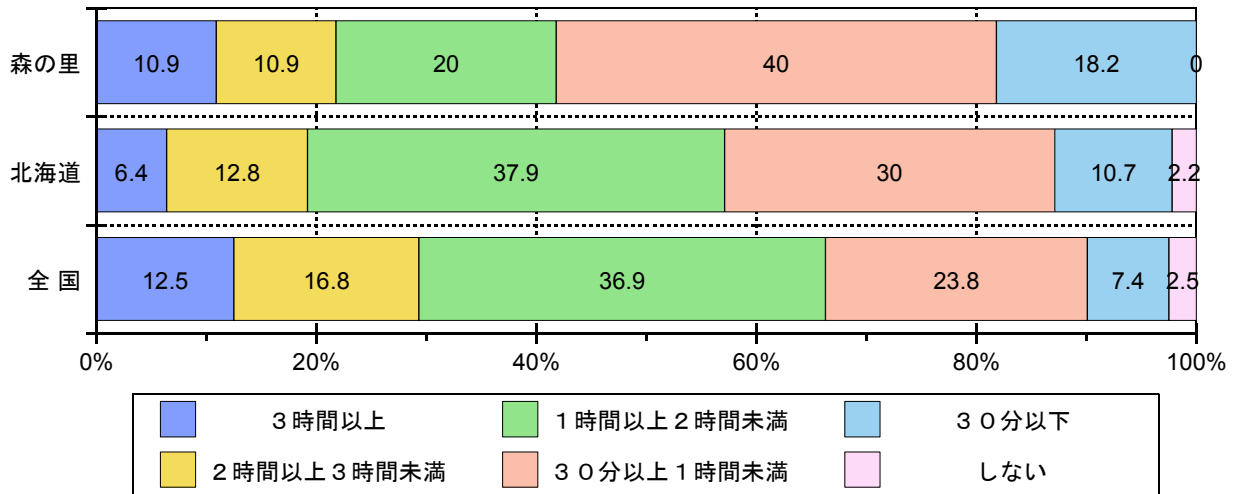


# 成果

学校の授業時間以外に普段、1日当たりどれくらいの時間勉強しますか

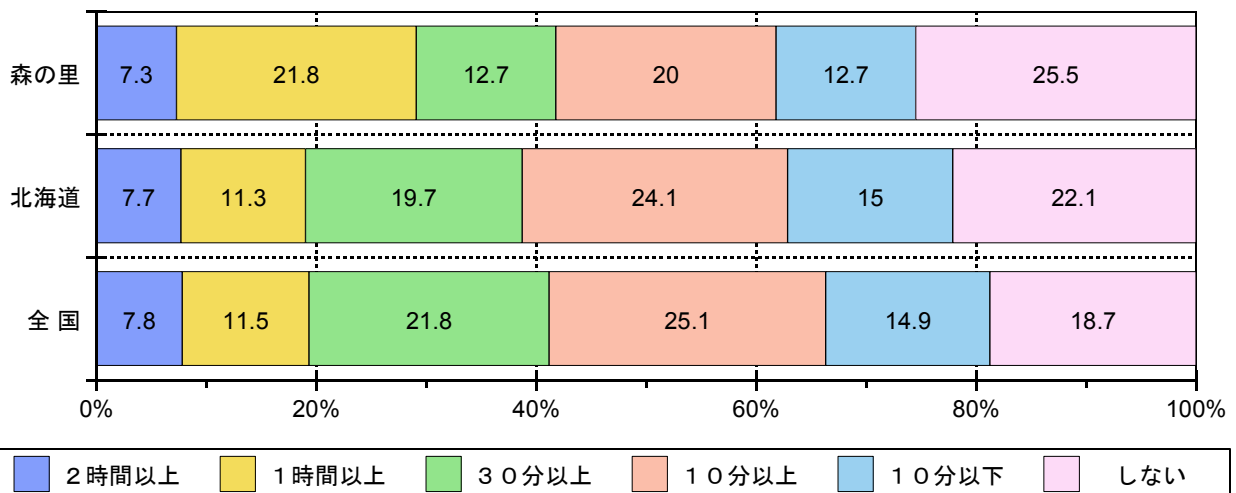


家庭学習の時間が「30分以上2時間未満の子ども（60%）」割合は、全国（60.7%）並みといえる。一方で、「2時間以上」「3時間以上」と学習時間が多くなるにつれて割合が少なくなる傾向にある。しかし、「2時間以上3時間未満の子ども」は、全国・全道を下回っているものの、「3時間以上の子ども」は北海道を上回り、全国に近づいている。

また、「まったくしない子ども」が0になったことは、家庭で学習する習慣づくりのきっかけとした宿題の活用や、家庭学習の手引きの有効活用などの成果が現れてきている。引き続き、家庭と学校が連携するとともに、家庭への働きかけやお願いも積極的に行っていく必要がある。

# 課題

学校の授業時間以外に、平日（月～金）、1日当たりどれくらいの時間読書を読みますか（教科書や参考書、マンガや雑誌は除く）。



平日に1時間以上、読書に親しむ子どもが、全国・全道を大きく上回る一方で、まったく読書を読まない子ども（25.5%）が多いことが課題となった。国語科を中心とした、読書活動の充実を推進するとともに、学校図書館の有効活用も進めていく必要がある。また、読書に親しむ習慣づくりとともに、質の高い読書活動になるよう日常的な指導も含め改善を図っていく。併せて、家庭への働きかけや連携をとおして、読書活動の充実を進める。

## 成果

「している・どちらかといえばしている」「当てはまる・どちらかといえば当てはまる」と回答した児童が85%以上の項目

### <家庭での生活に関する項目>

①朝食を毎日食べているか(98.1%)

③家で学校の宿題をしているか  
(98.2%)

②毎日、同じくらいの時刻に寝ているか  
(90.9%)

### <学校生活に関する項目>

④先生はよいところを認めてくれるか(85.5%)



### <将来に関する項目> ⑤人の役に立つ人間になりたいか(96.4%)

### <学校生活・放課後も含めた項目>

⑥いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思うか(98.2%)

### <理科の学習に関する項目> ⑫観察や実験を行うことは好きか(92.7%)

⑬自然の中で遊んだことや自然観察をしたことがあるか(92.8%)

## 課題

「している・どちらかといえばしている」「当てはまる・どちらかといえば当てはまる」と回答した児童が50%以下の項目

### <地域・社会に関する項目>

①地域や社会で起こっている問題や出来事に関心があるか(49.1%)

②地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがあるか(47.2%)

③地域社会でボランティアをしたことがあるか(16.4%)

④地域の大人に勉強やスポーツを教えてもらったり、遊んだりすることはあるか(41.8%)

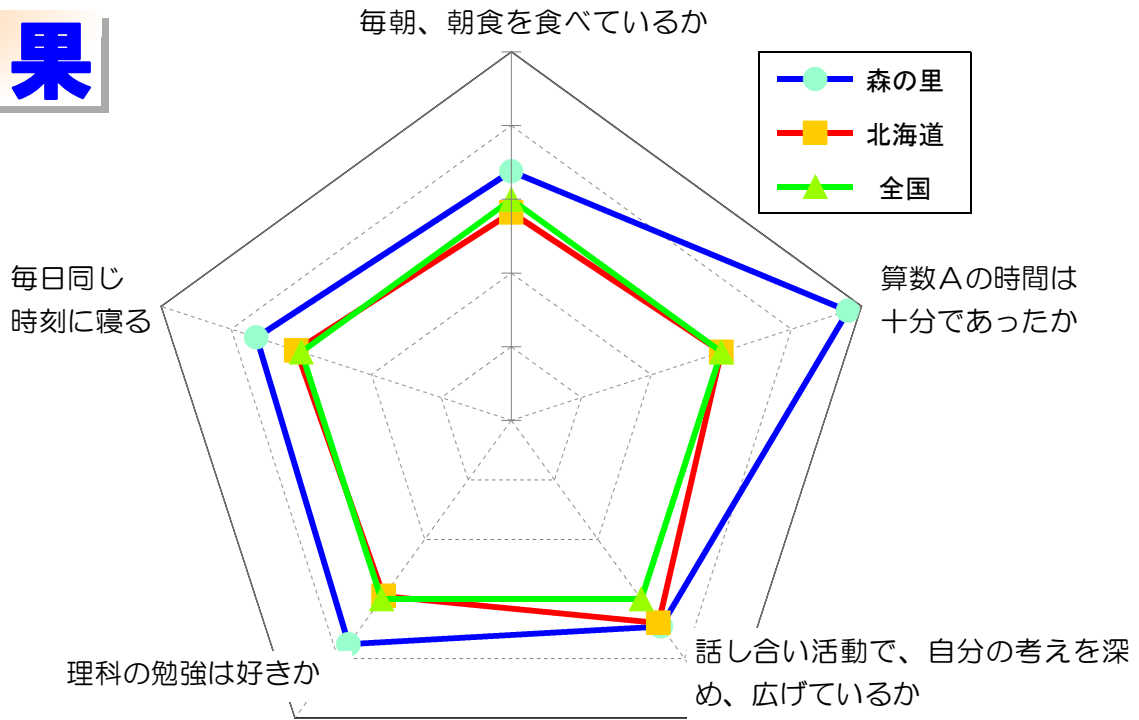
### <理科の学習に関する項目>

⑪理科の授業で、自分の考えを周りの人に説明したり発表したりしてるか(47.2%)

⑭将来、理科や科学技術に関係する職業に就きたいか(25.4%)

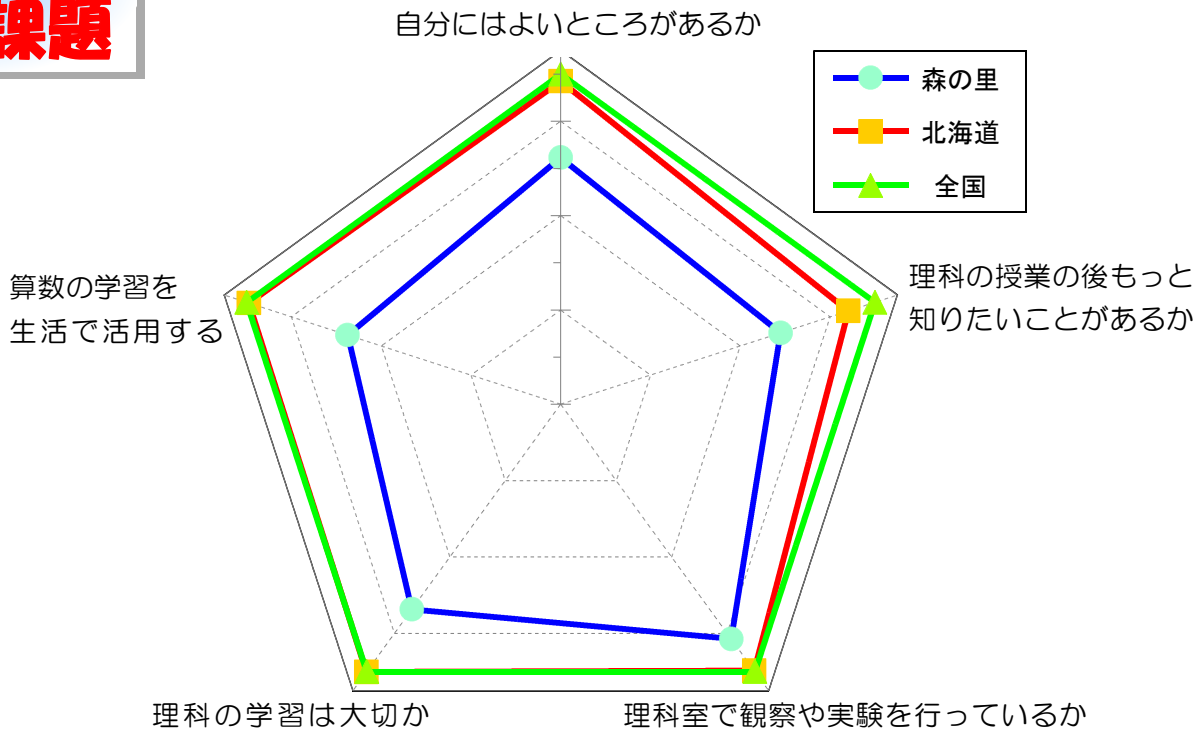


# 成果



「算数Aの時間は十分であったか」は全道・全国を大きく上回った。また、昨年度まで課題となっていた「話し合い活動で、自分の考えを深め、広げているか」が全国を上回り、全道並みになった。さらに、理科の学習の大切さや、「早寝早起き」「朝食の習慣」などでよい結果が現れた。

# 課題



「自分にはよいところがある」は、ここ数年来、本校の課題となっている。これまでの取組で改善傾向にあるが、いまだに全国・全道を下回っている。また、理科の学習において関心・意欲を高めたり、算数で学んだことを日常生活と関連付けたりする学習指導の工夫改善が必要とされている。